

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 5 区分
 【発行日】平成 29 年 5 月 18 日 (2017.5.18)

【公表番号】特表 2016-516632 (P2016-516632A)
 【公表日】平成 28 年 6 月 9 日 (2016.6.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-035
 【出願番号】特願 2016-508948 (P2016-508948)
 【国際特許分類】

B 6 0 K 15/04 (2006.01)

F 0 2 M 37/00 (2006.01)

【 F I 】

B 6 0 K 15/04 F

F 0 2 M 37/00 3 0 1 M

【手続補正書】
 【提出日】平成 29 年 3 月 27 日 (2017.3.27)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 6 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 0 6 3 】

本開示の種々の特徴は添付の特許請求の範囲内に記載されている。

なお、本発明は以下の特徴を以って実施することができる。

【特徴 1】

不適切な燃料ノズルが燃料タンクへの燃料供給を防止する誤給油抑止装置 (M F I) 組立体であって、

M F I ノズル通路を内部に形成した本体であって、該本体は、適切な燃料ノズルが前記 M F I ノズル通路を通過することを可能にするように構成され、該本体は、前記不適切な燃料ノズルが前記 M F I ノズル通路を通過することを防止する本体と、

給油ライン内にある前記本体に接続するように構成され、該本体を該給油ライン内に確実に保持する少なくとも 1 つの固定部材とを備える誤給油抑止装置組立体。

【特徴 2】

前記少なくとも 1 つの固定部材は、

前記給油ライン内にある前記本体の第 1 の端部に接続する第 1 の固定部材と、

前記給油ライン内にある前記本体の前記第 1 の端部の反対側にある前記第 2 の端部に接続する第 2 の固定部材とを含む特徴 1 に記載の M F I 組立体。

【特徴 3】

前記少なくとも 1 つの固定部材は、前記給油ライン内に固定されるように構成されている平板状基部を有し、該平板状基部を通してノズル固定通路が形成される特徴 1 に記載の M F I 組立体。

【特徴 4】

前記少なくとも 1 つの固定部材は、該少なくとも 1 つの固定部材から延び、該少なくとも 1 つの固定部材を前記給油ライン内に留めるように構成されている、少なくとも 1 つの弾性サスペンダーを更に含む特徴 3 に記載の M F I 組立体。

【特徴 5】

前記少なくとも 1 つの固定部材は、前記本体を前記給油ラインの拡張固定室内に固定する特徴 1 に記載の M F I 組立体。

【特徴 6】

前記少なくとも１つの固定部材と協働して前記ＭＦＩ組立体を前記給油ライン内に固定するカバーを更に備える特徴１に記載のＭＦＩ組立体。

[特徴７]

前記本体は、作動リングと、該作動リングに枢動可能に取り付けられるフラップとを含む特徴１に記載のＭＦＩ組立体。

[特徴８]

前記少なくとも１つの固定部材は、カバー又は分離した別個のシールを用いずに前記本体を前記給油ライン内に固定する特徴１に記載のＭＦＩ組立体。

[特徴９]

不適切な燃料ノズルが燃料タンクへの燃料供給を防止する不適切な燃料ノズルの挿入抑止システムであって、

前記燃料タンクに接続する燃料供給管に接続する固定室を有する給油ラインであって、該固定室は第１の内径を有し、前記燃料供給管は、該第１の内径よりも小さい第２の内径を有する給油ラインと、

前記固定室内に固定される誤給油抑止装置（ＭＦＩ）組立体とを備え、

前記ＭＦＩ組立体は、

ＭＦＩノズル通路を内部に形成した本体であって、該本体は、適切な燃料ノズルが前記ＭＦＩノズル通路を通過することを可能にするように構成され、該本体は、前記不適切な燃料ノズルが前記ＭＦＩノズル通路を通過することを防止する本体と、

前記給油ライン内にある前記本体の第１の端部に接続し、前記燃料供給管に近接するが該燃料供給管に入ることはできない前方固定部材と、

前記給油ライン内にある前記本体の前記第１の端部の反対側にある第２の端部に接続する後方固定部材とを備え、

前記前方固定部材及び前記後方固定部材は、協働して前記本体を前記固定室内に固定する不適切な燃料ノズルの挿入抑止システム。

[特徴１０]

前記給油ラインは、前記燃料供給ラインの反対側で前記固定室に接続するノズル入口を更に有し、該ノズル入口は、前記第２の内径よりも大きいが前記第１の内径よりも小さい第３の内径を有する特徴９に記載のシステム。

[特徴１１]

前記ＭＦＩ組立体は、前記ノズル入口に押し通されて前記固定室内に確実に留まるように構成されている特徴１０に記載のシステム。

[特徴１２]

前記給油ラインは、前記燃料供給ラインの反対側で前記固定室に接続する開口部を更に有する特徴９に記載のシステム。

[特徴１３]

前記前方固定部材及び前記後方固定部材の各々が、前記固定室内に固定されるように構成されている平板状基部を有し、該平板状基部を通してノズル固定通路が形成される特徴９に記載のシステム。

[特徴１４]

前記前方固定部材及び前記後方固定部材の各々が、該前方固定部材及び該後方固定部材から延び、前記平板状基部を前記固定室内に留めるように構成されている、少なくとも１つの弾性サスペンダーを更に含む特徴１３に記載のシステム。

[特徴１５]

前記ＭＦＩ組立体は、前記前方固定部材及び前記後方固定部材と協働して該ＭＦＩ組立体を前記固定室内に固定するカバーを更に備える特徴９に記載のシステム。

[特徴１６]

前記本体は、作動リングと、該作動リングに枢動可能に取り付けられるフラップとを含む特徴９に記載のシステム。

[特徴１７]

前記後方固定部材及び前記前方固定部材は、カバー又は分離した別個のシールを用いずに前記本体を前記固定室内に固定する特徴 9 に記載のシステム。

[特徴 18]

不適切な燃料ノズルが燃料タンクへの燃料供給を防止する誤給油抑止装置 (MFI) 組立体であって、該 MFI 組立体は、燃料供給管に接続する拡張固定室を有する給油ライン内に固定されるように構成され、

該 MFI 組立体は、

MFI ノズル通路を内部に形成した本体であって、該本体は、適切な燃料ノズルが前記 MFI ノズル通路を通過することを可能にするように構成され、該本体は、前記不適切な燃料ノズルが前記 MFI ノズル通路を通過することを防止するように構成され、該本体は、作動リングと、該作動リングに枢動可能に取り付けられるフラップとを含む本体と、

前記給油ライン内にある前記本体の第 1 の端部に接続し、燃料供給管に近接するが該燃料供給管に入ることはできないサイズである前方固定部材と、

前記給油ライン内にある前記本体の前記第 1 の端部の反対側にある第 2 の端部に接続する後方固定部材とを備え、

前記前方固定部材及び前記後方固定部材は、協働して前記本体を前記給油ラインの前記固定室内に固定するように構成され、

前記前方固定部材及び前記後方固定部材の各々が、前記固定室内に固定されるように構成されている平板状基部を有し、該平板状基部を通してノズル固定通路が形成される誤給油抑止装置組立体。

[特徴 19]

前記前方固定部材及び前記後方固定部材の各々が、該前方固定部材及び該後方固定部材から延び、前記平板状基部を前記固定室内に留めるように構成されている、少なくとも 1 つの弾性サスペンダーを更に含み、該後方固定部材及び該前方固定部材は、カバー又は分離した別個のシールを用いずに前記本体を前記固定室内に固定する特徴 18 に記載の MFI 組立体。

[特徴 20]

前記前方固定部材及び前記後方固定部材と協働して前記 MFI 組立体を前記固定室内に固定するカバーを更に備える特徴 18 に記載の MFI 組立体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

不適切な燃料ノズルが燃料タンクへの燃料供給を防止する誤給油抑止装置 (MFI) 組立体であって、

MFI ノズル通路を内部に形成した本体であって、該本体は、適切な燃料ノズルが前記 MFI ノズル通路を通過することを可能にするように構成され、該本体は、前記不適切な燃料ノズルが前記 MFI ノズル通路を通過することを防止する本体と、

給油ライン内にある前記本体に接続するように構成され、該本体を該給油ライン内に確実に保持する少なくとも 1 つの固定部材とを備え、

前記少なくとも 1 つの固定部材が、前記本体を前記給油ラインに確実に連結し、前記給油ラインの内壁部分に係合、シールする可撓性で弾性を有した少なくとも 1 つの部分を用意している誤給油抑止装置組立体。

【請求項 2】

不適切な燃料ノズルが燃料タンクへの燃料供給を防止する不適切な燃料ノズルの挿入抑止システムであって、

前記燃料タンクに接続する燃料供給管に接続する固定室を有する給油ラインであって、

該固定室は第 1 の内径を有し、前記燃料供給管は、該第 1 の内径よりも小さい第 2 の内径を有する給油ラインと、

前記固定室内に固定される誤給油抑止装置（M F I）組立体とを備え、

前記 M F I 組立体は、

M F I ノズル通路を内部に形成した本体であって、該本体は、適切な燃料ノズルが前記 M F I ノズル通路を通過することを可能にするように構成され、該本体は、前記不適切な燃料ノズルが前記 M F I ノズル通路を通過することを防止する本体と、

前記給油ライン内にある前記本体の第 1 の端部に接続し、前記燃料供給管に近接するが該燃料供給管に入ることにはできない前方固定部材と、

前記給油ライン内にある前記本体の前記第 1 の端部の反対側にある第 2 の端部に接続する後方固定部材とを備え、

前記前方固定部材が前記固定室の第 1 の内面に径方向外向きの力を印加する可撓性で弾性を有した少なくとも 1 つの第 1 の部分を含み、前記後方固定部材が前記固定室の第 2 の内面に径方向外向きの力を印加する可撓性で弾性を有した少なくとも 1 つの第 2 の部分を含み、

前記前方固定部材及び前記後方固定部材は、協働して前記本体を前記固定室内に固定する不適切な燃料ノズルの挿入抑止システム。

【請求項 3】

不適切な燃料ノズルが燃料タンクへの燃料供給を防止する誤給油抑止装置（M F I）組立体であって、該 M F I 組立体は、燃料供給管に接続する拡張固定室を有する給油ライン内に固定されるように構成され、

該 M F I 組立体は、

M F I ノズル通路を内部に形成した本体であって、該本体は、適切な燃料ノズルが前記 M F I ノズル通路を通過することを可能にするように構成され、該本体は、前記不適切な燃料ノズルが前記 M F I ノズル通路を通過することを防止するように構成され、該本体は、作動リングと、該作動リングに枢動可能に取り付けられるフラップとを含む本体と、

前記給油ライン内にある前記本体の第 1 の端部に接続し、燃料供給管に近接するが該燃料供給管に入ることにはできないサイズである前方固定部材と、

前記給油ライン内にある前記本体の前記第 1 の端部の反対側にある第 2 の端部に接続する後方固定部材とを備え、

前記前方固定部材が前記固定室の第 1 の内面に径方向外向きの力を印加する可撓性で弾性を有した少なくとも 1 つの第 1 の部分を含み、前記後方固定部材が前記固定室の第 2 の内面に径方向外向きの力を印加する可撓性で弾性を有した少なくとも 1 つの第 2 の部分を含み、

前記前方固定部材及び前記後方固定部材は、協働して前記本体を前記給油ラインの前記固定室内に固定するように構成され、

前記前方固定部材及び前記後方固定部材の各々が、前記固定室内に固定されるように構成されている平板状基部を有し、該平板状基部を通してノズル固定通路が形成される誤給油抑止装置組立体。